



タピネット

札幌市自立支援協議会

東区地域部会

第37号 令和6年12月発行



東区地域部会は、強度行動障がい支援に携わる支援者の育成を目的として、「強度行動障がい支援者育成モデル研修」を実施しています。第8回の報告になります。

今回は「コミュニケーション」がテーマでした。

「基礎講義」では行動障がい起きる理由の多くはコミュニケーションがうまくいっていないことが原因で生じていることを確認し、理解と表出の面それぞれのコミュニケーションの支援方法について、いくつかの例を紹介させていただきました。



「演習」では、コミュニケーション支援の考え方に違いのある2名の職員による架空事例について、グループごとに支援方法を考えていただきました。

「短時間事例検討会」は、短い時間で情報を収集し、支援のアイデアをたくさん出すという演習です。事例に対してたくさんのアイデアを皆さん考えていました。皆さんの発想を聞いて吸収することは大切であると改めて感じました。

本研修では、グループごとに分かれての演習が多く、それぞれで名刺交換を行ったり、情報共有を行っていることをよく目にします。研修に参加することで顔なじみの関係性ができ、新たな繋がり場としての効果があったと感じております。継続的かつ実践的な学びの場に参加し、支援力の向上と支援者同士のつながりを強めていきましょう。

《次回のお知らせ》

令和6年度 第9回

東区地域部会強度行動障がい支援者育成モデル研修

テーマ：事例検討会

とき 令和7年2月7日（金）18:00～20:00

ところ 東区役所3階 第2会議室（東区北11東7）
※参集のみ。オンライン対応はしていません。

さんか 下記リンクまたは右のQRから、お申し込みください

もうしこみさき
☞ [申込先はこちら（Google forms）](#)

※ご参加には申込が必要です。

申込先→



主催 札幌市自立支援協議会東区地域部会